

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

横山第一小 学童保育所

施設名		横山第一小 学童保育所												
		6月			9月			12月						
視点	評価項目	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	出席児童数に見合った職員配置であるか。また、放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか【日報】	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。支援単位に合わせた適正な配置である。	B	支援単位に合わせた適正な配置である。						
	定量的	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	適切に作成している。	B	適切に作成している。	B	適切に作成している。						
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。明確にしている。	B	明確にしている。						
		収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・資金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B	適正に執行している。						
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	B	特別支援教育研修などの外部の研修に積極的に参加している。	B							
	定性的	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B	安定している。						
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	健全な状態である。						
		業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置、空調機清掃の保守点検が行われている。	B							
	施設の運営において公共性・公平性・公正性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が滞滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	滞滞の無いよう努めている。	B	滞滞の無いよう努めている。					
		定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	厳守している。					
施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか			B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	適切に行っている。						
設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の清掃、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】			B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の清掃、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	B	床拭き、トイレ清掃等、職員による日常清掃の巡回、各種機器の保守点検が行われている。また、早番・遅番チェックリストを作成し、職員誰もが施設の適切な維持管理が行えるよう取り組んでいる。	B	定期的または随時行っている。	A	職員による日常清掃や整理整頓を随時行っている。また、玄関には子どもと作成した季節ごとの飾りや作品を掲示するなど安全確認も工夫を凝らし、お昼に集まる職員が自分の子どもたちの作品を見て待つことができ、子どもとの理解へつなげる取組みを評価する。				
備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	適切に行っている。	B	適切に行っている。						
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】												
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で協力して行い、放課後子ども教室へは開所時に積極的に参加している。	B	柔軟に対応している。	A	放課後子ども教室運営団体と今まで以上に活発な情報共有や安全対策を双方で連携、協力している。修学・クラブ活動等には迅速に対応するなどの一時的な取組みがなされているほか、両事業の児童の活動ルールの統一のために、関係者と連携するなど取り組んでいる点を評価する。	B	柔軟に対応している。				
		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成し職員間で共有するなど適切な対応がされている。	B	適切に対応している。	B	適切に対応している。				
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みを進めているか【おたより、連絡帳】	B	保護者との面談等、適切に取り組みがなされている。	B	おたより、連絡帳、個人面談などで行っている。	B	おたより、連絡帳、個人面談などで行っている。				
		学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて関係機関との連携を図っている。地域住民との関係性も良好であり、イモ類等の苗つけから収穫まで、一連の農業体験を保育活動に取り入れるなど保育活動の拡充が図られている。	B		B	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて関係機関との連携を図っている。地域住民との関係性も良好である。	B			
定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市青少年環境マナーシステム(H-EMS:ヒームス)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B	配慮している。	B	配慮している。					
行政的な業務の遂行に必要と認められる計画に基き、明確な目標を設定し、実行しているか	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B	計画通り実施している。	A	計画どおり実施しているほか、新たにお迎えの保護者や地域の方の動向を把握し、ニーズや関心に応じて企画の実施や、延滞により外遊びが制限されたことから、法人の保育所より職員を借用し、給食行事を実施するなど、行事の拡大に努めているところを評価する。	B	計画通り実施している。				
	定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震・火災等を想定した避難訓練を計画的に実施している。	B	避難訓練を行っている。	B		B	避難訓練を行っている。				
	個人情報の保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	適切に管理している。	B	適切に管理している。			
定性的		指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】												
		緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル等を明確にし、緊急時連絡体制を整えている。	B		B					
		B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また、事故発生後に発生原因を明確にするため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた連携啓発に取り組んでいる。	B		B						

期末総合評価	
所管課コメント	